危機管理室

防災防犯担当

1 防犯に関する事項(2.1.17)

(1) 西東京市防犯推進会議

ア 防犯推進会議委員(市長、教育長、防犯に関係する団体の代表2人、市内で事業を営む者2人、関係 行政機関の職員3人、市長が必要と認める者4人)

根拠法令:西東京市犯罪のない安全なまちづくり条例

イ 開催状況

	開催年月日	議 題 等
第1回	平成21年 5 月14日	平成21年度西東京市における防犯推進について 防犯講演会の実施結果 地域合同パトロールの実施結果
第2回	10月28日	西東京市内の犯罪発生状況について 平成21年度西東京市における子どもの安全対策推進について 車両パレード及び地域合同パトロールの実施結果
第 3 回 平成22年 2 月18日		西東京市内の犯罪発生状況について 平成 21 年度犯罪のない安全なまちづくりの推進結果

(2) 防犯活動団体リーダー連絡会

ア 目的

リーダー連絡会に防災市民組織のリーダーを招き、防犯活動団体の活動を紹介し、防犯活動を 促すとともに、警視庁田無警察署生活安全課署員との意見交換を行い、今後のパトロールの参考 とするとともに、団体間の連携を図ることを目的として開催した。

イ 開催状況

開催年月日	対 象	参加団体	参加人員
亚 代 00年 4 日40日	防犯活動団体	12団体	20人
平成22年 1 月12日	防災市民組織	8 団体	12人

(3) 地域安全マップの作製支援活動

ア 目的

危険回避能力を高めるため、危険な(犯罪が起こりやすい)場所である「入りやすく、見えにくい場所」を判断基準とし、子どもたち自身が地域を歩いて作製する。

イ 実施状況

地域安全マップ作製支援活動実施小学校

実施年月日	学	校名	対 象	児童数	地域協力者
平成21年 6 月16日	碧	山小学校	4 年生	78	保護者15人
6 月29日	住	吉小学校	3 年生	47	保護者15人

9月11日	保谷第一小学校	3 年生	74	保護者、防犯協会、民生委員、育 成会等35人
9月24日	保 谷小学校	3 年生	52	保護者14人
10月27日	栄 小学校	3 年生	86	保護者、防犯協会、育成会等28人
11月12日	泉 小学校	3 年生	37	保護者7人
11月13日	け や き小学校	5 年生	137	保護者、育成会等12人
11月30日	保谷第二小学校	5 年生	89	講師:小宮信夫氏(東京都主催)
12月1日	体分布一个子仪	3 年主		立正大学学生、教職員等70人

(4) 「地域安全マップ教室」の実施

ア 目的

地域安全マップの考案者である立正大学教授小宮信夫氏を講師に迎え、市立小学校における「地域安全マップ教室」をとおして、「人」から「場所」に発想を転換させ、子ども自身の危険回避能力を高めることにより、子どもに対する犯罪被害防止及び安全対策を推進するとともに、地域が積極的に安全・安心活動ができるよう、知識及び意識の高揚を図る。

イ 1日目 事前学習、フィールドワーク、講義

- (ア) 実施年月日 平成22年2月24日 午後1時から午後4時30分まで
- (イ)場 所東小学校
- (ウ)対 象 4年生
- (工)講師 立正大学文学部社会学科教授(犯罪社会学)社会学博士 小宮信夫 氏
- (オ)参加人員 児童、小学校・中学校教職員、保護者、地域で活動しているボランティア等 110人

ウ 2日目 地域安全マップ作製

- (ア) 実施年月日 平成 22 年 2 月 25 日 午前 8 時 50 分から午後 0 時 25 分まで
- (イ)場 所 東小学校
- (ウ)対 象 4年生
- (エ)指導員 小学校担任教諭、地域マップ指導員

(5) 防犯活動団体への補助金

自主的な防犯活動を行っている団体に対して、防犯活動経費の一部の補助を実施した。 平成22年3月31日現在

登録団体 37団体 補助金交付団体 14団体 補助金交付額 278,581円

(6) 防犯活動

ア 青色回転灯装備車両によるパトロール

(ア) 目的

西東京市犯罪のない安全なまちづくり条例に基づき、市内における各種犯罪発生の防止及び 放火等の火災予防のため、青色回転灯装備車両により防犯パトロールを実施し、もって市内全 域のパトロール活動の実施並びに市民等の防犯意識の高揚及び自主的な活動等を促進し、だれ もが安心して暮らすことができる犯罪のない安全なまちをつくることを目的とする。

(イ) 青色回転灯装備白黒車両

2台

(ウ) 青色回転灯装備普通車両

10台

(エ) パトロール実施者証の取得者 110人

(オ) 防犯パトロールの委託

平成21年7月から、青色回転灯装備車両による防犯パトロールを委託し、土、日、祝日、年末年始を除く、平日の午後の時間で実施した。

イ ゴールデンウィーク合同パトロール

連休中の空き巣等の被害防止及び市民に対する防犯意識の高揚を目的とする。

実施年月日	参加団体	参加人員
平成21年5月2日	西東京市、田無警察署、防犯協会、防犯活動団体、育成	45 E00 I
	会、ふれあいのまちづくり住民懇談会ほか	約 500 人

ウ 地域合同パトロール

全国地域安全運動に伴い、地域住民に防犯意識の高揚を働きかけ、地域の子供たちを犯罪から守るとともに、振り込め詐欺などの被害を未然に防ぐことを目的とする。

実施年月日	参加団体	参加人員
平成21年10月19日	西東京市、田無警察署、防犯協会、防犯活動団体、育成	約 550 人
	会、ふれあいのまちづくり住民懇談会ほか	#J 000 /

工 年末地域安全運動

実施年月日		参	加 団 体	参加人員
平成21年12月20日	五声 古士	川 年 敬 宏 宝	防犯協会ほか	4/1200 J
から29日まで	四宋尔巾、	口無言分者、	アンス (神子)など、	約200人

2 消防に関する事項(9.1.3)

(1) 消防委員会

ア 消防委員 (学識経験者6人、消防署長1人、消防団長1人)

根拠法令:西東京市消防委員会条例

イ 開催状況

	開催年月日	議題等	
第1回	平成21年 5 月21日	平成21年度消防団活動費予算概要等について 平成21年度西東京市消防団訓練等実施計画について 西東京市消防団員確保に向けた方策及び消防団OBの活用について (諮問)	
第2回	8月5日	委員長及び職務代理者の選出について 平成21年度西東京市総合防災訓練について 諮問事項について	
第3回	3回 第6回西東京市消防団ポンプ操法大会について 諮問事項について		
第4回	12月18日	平成21年度西東京市消防団歳末特別警戒に係る巡視について 平成22年西東京市消防団出初式について 諮問事項「西東京市消防団員確保に向けた方策及び消防団員OBの 活用について」答申(案)について	

(2) 消防団

ア 消防団構成人員

平成22年3月31日現在(単位 人)

	団 長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	合 計
団本部	1	3						4

第1分団			1	1	2	2	14	20
第2分団			1	1	2	2	9	15
第3分団			1	1	2	2	13	19
第4分団			1	1	2	2	14	20
第5分団			1	1	2	2	11	17
第6分団			1	1	2	2	13	19
第7分団			1	1	2	2	14	20
第8分団			1	1	2	2	11	17
第9分団			1	1	2	2	13	19
第10分団			1	1	2	2	9	15
第11分団			1	1	2	2	12	18
第12分団		·	1	1	2	2	13	19
合 計	1	З	12	12	24	24	146	222

イ 団員の勤続年数

平成22年3月31日現在(単位 人)

5 年未満	5 年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上	合 計
60	37	37	50	24	12	2	222

ウ 団員の年齢

平成22年3月31日現在(単位 人)

18 歳以上 30 歳未満	30 歳以上 40 歳未満	40 歳以上 50 歳未満	50 歳以上 61 歳未満	合 計
8	78	109	27	222

エ 団員の職業

平成22年3月31日現在(単位 人)

公務員	会社員	農業	商業	造園業	建築業	製造業	その他	合 計
3	56	33	53	9	26	7	35	222

オ 消防団ポンプ車等保有台数

消防	12台		
指	揮	車	1台

(3) 行事及び会議

ラチスしム版	
実施年月日	行 事 内 容
平成21年 4 月12日	消防団早朝参集訓練
4 月18日	消防団員幹部教育(初級幹部研修)
4 月24日	第 1 回消防団幹部会議
5 月13日	北多摩地区消防団親善ソフトボール大会
5 月16日	消防団員専科教育(警防科研修)
5 月22日	第 2 回消防団幹部会議
5 月31日	合同総合水防訓練(西東京市、西東京消防署等)
6 月13日	消防団員専科教育(機関科研修)
7月4日	消防団員特別教育(救急科研修)
7月21日	第 3 回消防団幹部会議
8月21日	第 4 回消防団幹部会議

8月31日~9月9日	消防団員健康診断
9月6日	総合防災訓練
9月17日	第5回消防団幹部会議
9 月27日	第51回北多摩地区消防大会
10月11日	田無神社例大祭(警戒・警護)
10月17日	震災消防演習 (千駄山広場)
10月21日	第6回消防団幹部会議
10月25日	第6回消防団ポンプ操法大会
10月31日~11月1日	消防団員幹部教育(中級幹部研修)
11月9日~15日	秋の火災予防運動
11月14日・15日	西東京市民まつり(警戒・警護)
11月26日	第7回消防団幹部会議
12月 6 日	全体教育訓練
12月10日	第8回消防団幹部会議
12月29日・30日	歳末特別警戒
平成22年1月5日	消防団出初式予行演習
1月6日	東京消防庁出初式(第6分団出場)
1 月10日	消防団出初式
1 月22日	第9回消防団幹部会議
1月20日・22日・27日・	文化財防火演習 (東伏見稲荷神社等)
29日	
2月7日	消防団員幹部教育(上級幹部研修)
2月7日	第24回消防団員意見発表会・講演会
2月8日・15日・16日・	普通救命講習
17日・22日・26日	
2 月25日	第10回消防団幹部会議
3月1日~7日	春の火災予防運動
3月26日	第 11 回消防団幹部会議

(4) 火災出場状況等

ア 消防団火災出場状況

出場年月日	出場場所	出場人員(人)
平成 21 年 4 月 4 日	向 台 町 四丁目	56
4月9日	東久留米市	25
4月28日	ひばりが丘 一丁目	44
4月28日	ひばりが丘北 四丁目	44
5月22日	南 町 三丁目	53
5月28日	芝 久 保 町 五丁目	48
7月2日	南 町 一丁目	56
7月6日	田無町六丁目	52

	合 計 46 箇所	合 計 1,940
3月27日	ひばりが丘 三丁目	60
3月19日	南 町 四丁目	48
3月12日	芝 久 保 町 五丁目	50
3月7日	武 蔵 野 市	12
3月4日	ひばりが丘北 三丁目	58
3月1日	小 平 市	17
2月22日	向 台 町 一丁目	48
2月15日	南 町 三丁目	65
2月10日	住 吉 町 四丁目	48
2月8日	東伏見六丁目	40
2月8日	ひばりが丘北 二丁目	55
1月23日	東久留米市	11
1月21日	下 保 谷 五丁目	44
1月17日		46
1月15日	谷 戸 町 二丁目	45
平成 22 年 1 月 6 日	新 町 二丁目	58
12月23日	ひばりが丘 一丁目	53
12月21日	東久留米市	14
12月17日	南 町 四丁目	90
12月8日	田無町四丁目	51
12月3日	東久留米市	17
11月13日	東久留米市	9
11月11日	保谷町六丁目	32
11月3日	富士町四丁目	49
	ひばりが丘 二丁目	42
10月1日	泉町一丁目	48
9月29日	東久留米市	12
9月21日	谷 戸 町 一丁目	53
9月20日	小平市	17
9月11日	東 伏 見 一丁目 中 町 六丁目	36
8月31日		60 48
8月14日	東久留米市 ひばりが丘 三丁目	6 51
7月24日	東町五丁目	51
7月20日	ひばりが丘 一丁目	48
7月19日	東久留米市	11
7月7日	向 台 町 五丁目	59
-		

イ 消防団火災出場内容

	出場内容(件)						
火纟	火 災 誤 報 応援出場						
16		1	9	11	46		

(5) 消防水利数 (9.1.4)

平成22年3月31日現在

消火栓		防火貯水槽						
公設	私設		公	·設	私設			
	36	20m ³	20m³以上	40m³以上	100m ³	20m³以上	40m³以上	100m ³
		未満	40m³未満	100m³未満	以上	40m³未満	100m³未満	以上
1,538		1	4	146	55	2	133	32
			20	06			167	

3 防災に関する事項 (9.1.5)

(1) 防災会議

ア 防災会議会長(市長)及び委員(指定地方行政機関の職員1人、東京都の知事の部内の職員2人、警視庁の警察官1人、部内の職員9人、教育長、東京消防庁の消防吏員1人、消防団長、指定公共機関若しくは指定地方公共機関の役員又は職員9人、その他5人)

根拠法令:災害対策基本法及び西東京市防災会議条例

イ 開催状況

	実施年月日	議題等
第1回	平成21年8月4日	平成21年度西東京市総合防災訓練について

(2) 総合防災訓練

実施年月日	訓練会場	参加機関	参加人員
平成21年9月6日 午前9時から正午まで	保谷小学校	西東京市 西東京市消防団 西東京消防署 田無警察署 西東京市医師会ほか	一般市民 約 600 人 関係機関 約900人

(3) 合同総合水防訓練

実施年月日	訓練会場	参加機関	参加人員
平成21年 5 月31日 午前10時から正午まで	千駄山広場	西東京市 西東京市消防団 西東京消防署 災害時支援ボランティアほか	約500人

(4) 合同防災フェア(東京ガスとの合同主催事業)

実施年月日	実 施 会 場	参加機関等	参加人員
平成22年1月20日 午後1時30分から午後 4時30分まで	保 谷 こ も れ び ホ ー ル・保谷庁舎敷地	(1) 講演会 講師:防災アドバイザー 山村武彦氏 (2) 展示・体験コーナー 西東京市 田無警察署 西東京消防署 警視庁第三方面交通機動 隊ほか	一般市民 約850人 関係機関 約70人

(5) 夜間、休日等における災害発生時の緊急初動態勢訓練

実施年月日	訓練内容	参加人員
平成21年9月6日	初動本部・各支部(市内各小・中学校)に参集・無線通信訓練	約70人
平成22年 1 月20日	II .	約70人

(6) 職員安否確認・参集訓練

実施年月日	訓練内容	参加人員
平成22年 1 月20日	管理職を対象とした、Web回線を使用した無線通信訓練	約90人

(7) 災害発生状況

災 害 名	被害概要
平成21年台風18号(平成21年10月8日)	道路冠水 2 件 倒 木 1 箇所

(8) 防災センター事業

ア NHK「スタンプラリー」

- (ア) 実施年月日 平成21年7月21日から8月31日まで
- (イ) 実施内容 夏休み期間中、NHKが主催する都内の小学校を対象とした、防災をテーマにした スタンプラリーのスタンプ・ポイントを防災センター展示コーナーに設置し、市独 自の啓発事業も加えて実施した。
- (ウ) 参加人員 約300人

イ 学校見学

- (ア) 見学校数 市内小学校 3校
- (イ) 見学者数 266人
- ウ 防災とボランティア週間行事
- (ア) 実施年月日 平成22年1月15日から21日まで
- (イ) 実施内容 新潟県中越地震及び中国四川大地震の写真を中心とした、震災記録写真及び 震災発生時の対応をまとめたパネルの展示並びに市が備蓄している資機材、 生活用品及び非常持ち出し品の展示等

工 行政視察

(ア) 見学団体数 2団体

(イ) 見学者数 約60人

(9) 災害時緊急物資の備蓄状況

平成22年3月31日現在

品名	数量	品名	数量		
救助工具セット	50 セット	毛布	35,100 枚		
投光器セット	103 基	カーペット	30,940 枚		
テント	23 張	簡易トイレ	1,002台		
アルファ化米 (アルファ化粥含)	160,900 食	子供用・紙おむつ	536 パック		
	100,900 🙊	大人用・紙おむつ			
クラッカー	9,220 食	生理用品	1,320		
乳児用粉ミルク (アレルギー用含)	434 缶	医療資材セット (7点セット)	6 組		

(10) 防災行政無線の設備状況

平成22年3月31日現在

移 動 系	基地局	1局
	陸上移動局	15局
同 報 系	親 局	1局
同報系	屋外拡声子局	73局
	統制局	1局
	中継局	1局
地域防災系	一 般 局	140局
	車載局	25局
	携帯局	100局

(11) 地域配備消火器の設置状況

平成22年3月31日現在

					7.5 - 17.5		
	町 名		設置数		町 名		設置数
田	無	囲丁	34	保	谷	町	78
南		囲丁	46	富	士	町	74
西	原	町	18	中		町	64
緑		町	21	東		町	57
谷	戸	囲丁	21	泉		町	67
北	原	囲丁	26	住	吉	町	76
向	台	囲丁	52	ひ	ばりか	řБ	49
芝	久 保	町	47	ひ	ばりが」	丘北	39
新		囲丁	70	栄		町	35
柳		沢	62	北		町	55
東	伏	見	62	下	保	谷	76
		1	슴 討	- -			1,129

(12) 震災用井戸 平成22年3月31日現在

ア 指定状況

協定件数 206件 (内訳 市保有分 17件 民間保有分 189件)

イ 水質検査及び保存助成費支給件数

水質検査実施 201件 保存助成費支給 180件

(13) 災害時協力農地 (緊急避難場所) 平成22年3月31日現在

指定件数 32件

(14) 防災市民組織に関する事項

自主的な防災活動を行っている組織に対して、防災活動経費の一部の補助を実施した。 平成22年3月31日現在

登録組織 74組織 補助金交付組織 25組織 補助金交付額 2,093,406円

(15) 国民保護に関する事項

ア 国民保護協議会

国民保護協議会会長(市長)及び委員(指定地方行政機関の職員1人、自衛隊に所属する者1人、東京都の職員3人、副市長、教育長、東京消防庁の消防吏員2人、消防団長、市の職員8人、指定公共機関又は指定地方公共機関の役員又は職員6人、国民の保護のための措置に関し知識又は経験を有する者8人)

根拠法令: 武力攻撃事態等における国民の保護のための措置に関する法律及び西東京市国民保護協議会条例

イ 国民保護訓練(NBCテロ対応訓練)

実施年月日	訓練会場	参加機関	参加人員
平成21年10月6日 午前9時から午前11時 まで	保谷こもれびホール 及び保谷庁舎敷地	西東京市 田無警察署 西東京消防署 防犯協会 西東京防火防災協会女性部会	約150人

(16) 住宅用火災警報器助成事業

75歳以上のみで構成される世帯の世帯主に、住宅用火災警報器2個までの購入・取付けに係る費用について上限1万円の助成を行った。

助成実績 814世帯

(17) 家具転倒防止器具等の無償支給等

ア 家具転倒防止器具等の無償支給

市内に居住し、住民登録又は外国人登録をしている世帯に対し、ポイント制により合計150ポイントまで無償支給を行った。

イ 家具転倒防止器具等の無償取付け

市内に居住し、住民登録又は外国人登録をしている世帯で、65歳以上の者のみの世帯、身体障害者 手帳を受けている者がいる世帯等に対し、無償取付けを行った。

期間 平成21年6月1日から12月31日まで 支給世帯数 2,037世帯 取付け世帯数 238世帯

(18) A E D 設置状況

平成 22 年 3 月 31 日現在 市内公共施設 60 箇所 消防団消防ポンプ車 12 台

4 危機管理に関する事項(2.1.16)

危機管理個別マニュアル作成支援として、19課20マニュアルの作成支援を実施。その他危機管理研修及びレベル2、レベル4の危機管理訓練を実施した。

(1) 危機管理研修

- ア 実施年月日 平成21年7月14日 午前 保谷庁舎 午後 田無庁舎
- イ 参加人員 100人(保谷庁舎60人 田無庁舎40人)
- ウ 研修内容 リスクマネジメントの重要性(リスク事例紹介)

「危機管理体制の整備」の進め方(危機事象の洗い出し、個別マニュアルの作成等)

(2) 危機管理訓練

ア 目的 後期基本計画における職員の危機事象発生時の対応力の向上を図るため実施した。

イ レベル2訓練

- (ア) 実施年月日 平成21年11月11日
- (イ) 参加人員 39人(課長級8人 係長級16人 主任・主事級15人)
- (ウ) 訓練内容 机上型シミュレーション訓練

「不審者が施設を利用中の子どもを拉致後、立てこもった」ことを想定事象とし、初期対応、関連部署の連携による組織対応について、事態の深刻化に合せた段階的な訓練を実施

ウレベル4訓練

- (ア) 実施年月日 平成22年2月19日
- (イ) 参加人員 34人(市長 副市長 部長級9人 課長級14人 係長級8人 主任級1人)
- (ウ) 訓練内容 机上型シミュレーション訓練

「首都直下地震発生」から数日間に発生しうる事象や対処が必要な事項について、約 1時間に圧縮した訓練シナリオによる訓練を実施